

2016年1月28日

各位

不動産投資信託証券発行者
日本ロジスティクスファンド投資法人
代表者名 執行役員 川島 高之
(コード番号：8967)

資産運用会社
三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川島 高之
問い合わせ先 財務企画部次長 関口 亮太
TEL.03-3238-7171

投資法人債の発行に関するお知らせ

日本ロジスティクスファンド投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、2016年1月28日開催の役員会決議に基づき、本日、下記の通り投資法人債の発行を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 投資法人債の概要

- | | |
|---------------|---|
| (1) 名称 | 日本ロジスティクスファンド投資法人 第4回無担保投資法人債 (適格機関投資家限定) (以下、「本投資法人債」といいます。) |
| (2) 発行総額 | 17億円 |
| (3) 債券の形式 | 投資法人債券は発行しない。なお、本投資法人債は社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受けない。 |
| (4) 払込金額 | 各投資法人債の金額100円につき金100円 |
| (5) 償還金額 | 各投資法人債の金額100円につき金100円 |
| (6) 利率 | 固定金利（注） |
| (7) 各投資法人債の金額 | 金1億円 |
| (8) 募集方法 | 適格機関投資家限定私募 |
| (9) 申込期間 | 2016年2月4日（木） |
| (10) 払込期日 | 2016年2月8日（月） |
| (11) 担保 | 本投資法人債には担保及び保証は付されておらず、また本投資法人債のために特に留保されている資産はない。 |

- (12) 償還方法及び期限 2028年2月8日に本投資法人債の総額を償還する。
本投資法人債の買入消却は、あらかじめ書面により投資法人債権者に対して通知することにより、いつでもこれを行うことができる。ただし、本(12)に基づく買入消却が行われる場合、本投資法人は、経過利息とともにブレイクファンディングコスト（もしあれば）を買入消却を受ける各投資法人債権者に対し負担するものとし、当該各投資法人債権者に対して支払うものとする。
- (13) 利払期日 毎年3月末日及び9月末日
- (14) 財務上の特約 担保提供制限条項が付されている。
- (15) 取得格付 取得しない。
- (16) 投資法人債管理者又は財務代理人 設置しない。
- (17) 私募の取扱者及び投資法人債原簿等管理人 DBJ証券株式会社
- (注) 金利については決定した時点で改めてお知らせします（金利決定日：2016年2月4日）。

2. 発行の理由

本投資法人は、従来より銀行借入、投資法人債（一般募集）の発行並びに新投資口の発行により資金調達を行ってきたが、今般、本投資法人初となる適格機関投資家限定私募による投資法人債の発行により、調達手段の更なる多様化を図るとともに有利子負債の長期固定比率を高めるもの。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

- (1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

1,691百万円

- (2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

2016年2月に返済期日が到来する長期借入金の返済資金に充当する。

4. 返済の内容

| 借入先 | 借入金額 | 調達金利 | 期間 | 借入日 | 返済期日 |
|-------------------|------|--------|----|---------------|---------------|
| 株式会社 三菱東京UFJ銀行 | 17億円 | 1.275% | 5年 | 2011年 2月7日 | 2016年 2月8日 |

(注) 借入金の詳細は本プレスリリース末尾の（参考プレスリリース）をご参照ください。

5. 本投資法人債発行後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

| | 本件実行前 | 本件実行後 | 増減 |
|-------------------|---------------|---------------|-----------|
| 短期借入金残高 | — | — | — |
| 長期借入金残高 | 65,700 | 64,000 | △1,700 |
| (うち1年内返済予定額) | 2,700 | 1,000 | △1,700 |
| 借入金残高 | 65,700 | 64,000 | △1,700 |
| 投資法人債残高 | 6,000 | 7,700 | +1,700 |
| (うち1年内償還予定額) | — | — | — |
| 有利子負債残高 | 71,700 | 71,700 | ±0 |
| 保有物件の鑑定評価額合計 (注1) | 259,048 | 259,048 | ±0 |
| LTV (注2) | 27.7% | 27.7% | ±0% |
| 長期負債比率 (注3) | 96.2% | 98.6% | +2.4% |

(注1) 保有物件の鑑定評価額合計 = 2015年7月期末算定評価額合計 +
2016年1月期(第21期)取得資産の鑑定評価額合計(取得時点)

(注2) $LTV(\%) = \text{有利子負債残高} \div \text{保有物件の鑑定評価額合計} \times 100$

(注3) $\text{長期負債比率}(\%) = (\text{長期借入金残高(1年以内返済予定額を除く)} + \text{投資法人債残高(1年以内償還予定額を除く)}) \div \text{有利子負債残高} \times 100$

(注4) LTV及び長期負債比率は小数第2位を四捨五入しています。

6. その他

本投資法人債の償還等に係るリスクについては、2015年10月29日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」から重要な変更はありません。

以 上

(参考プレスリリース)

- ・2011年1月27日付 「資金の借入に関するお知らせ」
- ・2008年1月22日付 「資金の借入に関するお知らせ」

※ 本投資法人のウェブサイト <http://8967.jp/>